


令和3年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）第2回採択プロジェクトの提案概要

No.	プロジェクト名
	書類申請作成者
	概要
	イメージ図

1	職住一体の家
	すまい塾古川設計室有限会社
	杉の産地である熊本県産材や自然素材を用い、住宅地の中でも自然とつきあい、はたらきながら暮らす住宅。

職住一体の家



植栽
庭を通した風を家の中へ

多層の木製建具
(格子、ガラス障子)
※地壇の建具

土壁、外壁板張 + 自然材料断熱材
古材・太割梁の利用 (大工の手刻み)
和小屋 (無垢材の大断面)

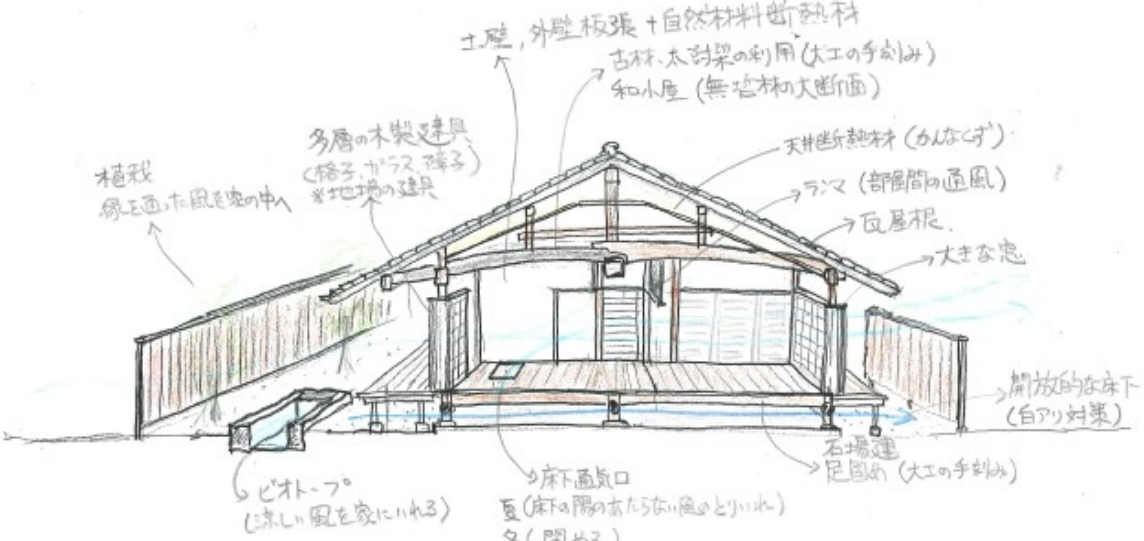
天井断熱材 (かんこす)
→ ランマ (部屋間の通風)
→ 瓦屋根
→ 大まな忠

開放的な床下
(白アリ対策)

石場建
足固め (大工の手刻み)

床下通気口
夏 (床の間のあたらしい風をとりにく)
冬 (閉め3)

ピット・フ
(涼しい風を家に入れろ)

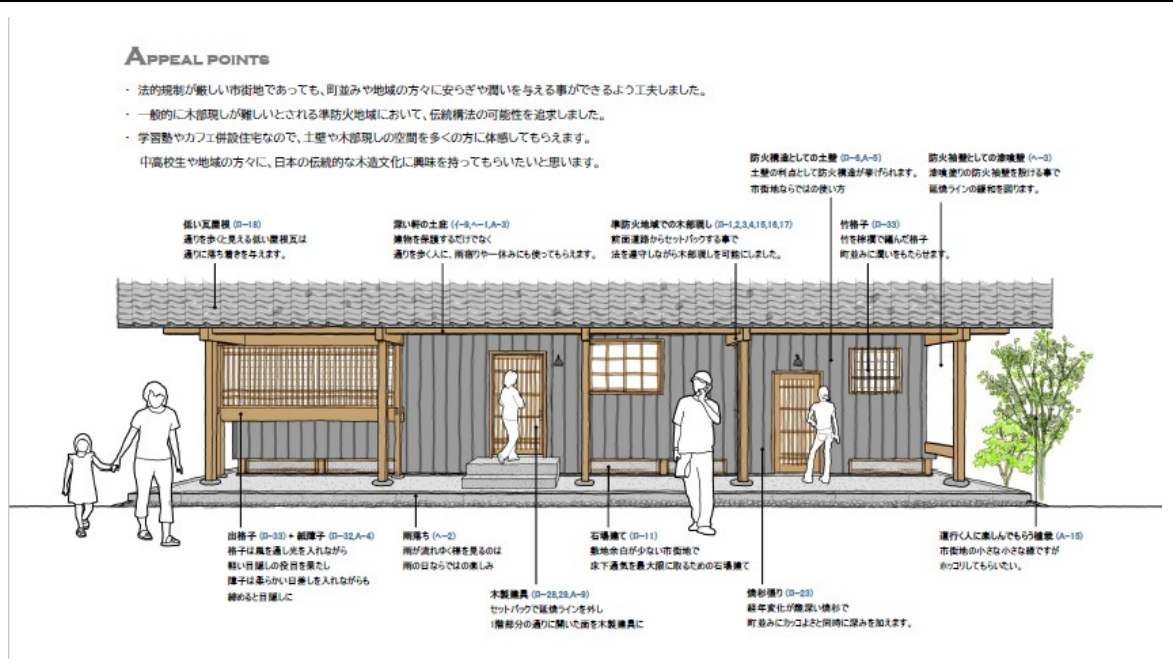


納定の家

一級建築士事務所有限会社バジャン

市街地の中で伝統的な木造建築は町並みや地域に安らぎと潤いを与え、若い世代に継承する場として店舗にも土壁の伝統様式を取り入れた石場建ての住宅。

2

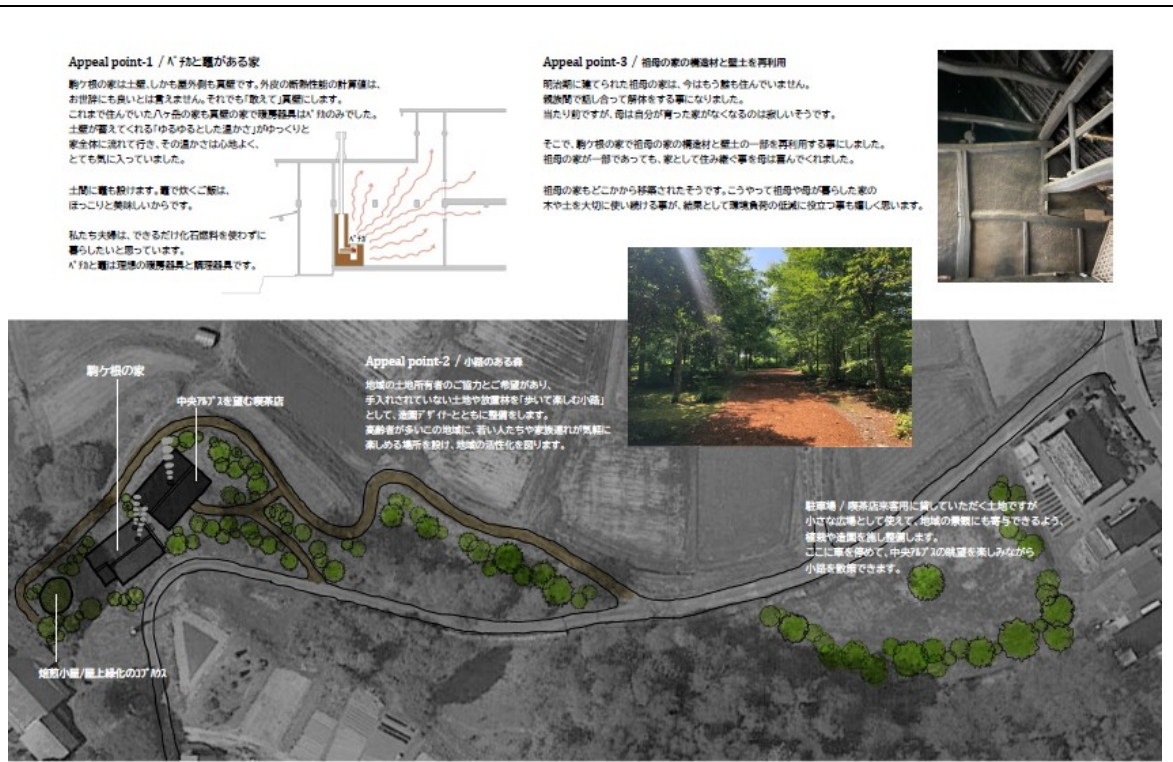


駒ヶ根の家

一級建築士事務所有限会社バジャン

周辺の森とつながる「小路のある森」を作り、古民家の構造材と壁土を再利用し、パチカヤかまどがある真壁の住宅。

3



東加賀野井の家

有限会社 ナチュラルパートナーズ

敷地内にある築 90 年を超える建物の風景に倣い、縁側や深い軒庇、いぶし瓦、木製建具の地域に根付く建築様式とし、生活空間をまとめた無駄のない住宅。

4

